

平成30年度後学期実施分「授業改善のためのアンケート」集計結果

I 講義・演習科目

質問・回答 (特に記載がない場合は5:強くそう思う,4:そう思う,3:どちらとも言えない,2:そう思わない,1:全くそう思わない) ◇ 受講した授業科目に関して、質問1～9は授業全体及び教員について、質問10～17は自分自身についての評価項目となります。	後学期前半科目					後学期後半科目					後学期科目					スプリングセッション科目				
	専門		一般			専門		一般			専門		一般			専門		一般		
	建築	総合	化学	総合	共基	建築	総合	化学	総合	共基	建築	総合	化学	総合	共基	建築	総合	化学	総合	共基
Q1 授業は学習目標が達成できるよう適切に行われましたか。	4.1	4.1	—	—	—	4.0	3.9	—	—	—	4.1	4.1	4.1	4.2	4.2	—	—	—	—	4.7
Q2 授業はシラバスに沿って行われましたか。	4.0	4.2	—	—	—	3.9	3.9	—	—	—	4.1	4.1	4.2	4.2	4.2	—	—	—	—	4.7
Q3 授業はよく準備し、熱意を持って行われましたか。	4.1	4.3	—	—	—	3.9	3.9	—	—	—	4.1	4.0	4.1	4.2	4.2	—	—	—	—	4.7
Q4 授業は学生の反応や理解度を考慮しながら行われましたか。	3.7	4.0	—	—	—	3.8	3.6	—	—	—	4.0	3.8	4.0	4.1	4.0	—	—	—	—	4.6
Q5 授業は静粛に運ぶよう配慮していましたか。	4.1	4.1	—	—	—	4.0	4.0	—	—	—	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	—	—	—	—	4.7
Q6 話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	4.0	3.9	—	—	—	3.9	3.8	—	—	—	4.0	4.0	4.1	4.2	4.1	—	—	—	—	4.6
Q7 板書やプロジェクタの使い方は、適切でしたか。	3.9	4.1	—	—	—	3.9	3.8	—	—	—	4.0	4.0	4.0	4.0	4.1	—	—	—	—	4.7
Q8 授業時間外の学修(内容,方法等)について,担当教員から具体的(シラバスに明記を含む)に示されましたか。	3.9	3.9	—	—	—	3.9	3.9	—	—	—	4.0	3.8	3.9	3.9	4.0	—	—	—	—	4.4
Q9 課題(レポート,小テスト等)に対し,担当教員から学生へのフィードバック(評価や講評等の開示)はありましたか。	3.7	4.3	—	—	—	3.6	3.8	—	—	—	3.9	3.8	3.9	4.0	4.2	—	—	—	—	4.6
Q10 あなたにとって授業は全体として満足できるものでしたか。	3.9	4.1	—	—	—	3.8	3.8	—	—	—	4.1	3.8	4.0	4.1	4.0	—	—	—	—	4.6
Q11 あなたにとって学修した知識は今後役立つと思いますか。	4.3	4.1	—	—	—	4.0	3.9	—	—	—	4.2	4.0	4.0	4.0	4.0	—	—	—	—	4.6
Q12 あなたにとって授業の難易度は適切でしたか。	3.7	3.9	—	—	—	3.6	3.5	—	—	—	3.9	3.6	3.7	4.0	3.9	—	—	—	—	4.3
Q13 この授業科目を1週(回)受けるに当たり,授業時間以外で学修(予習,復習,課題等)にどのくらい取り組みましたか。 回答 5:3時間以上,4:2～3時間,3:1～2時間,2:1時間未満,1:取り組んでいない	2.9	2.6	—	—	—	2.9	2.5	—	—	—	2.6	2.3	2.1	2.1	2.5	—	—	—	—	1.7
Q14 現時点での授業への出席率は何のくらいですか。 回答 4:90%以上,3:70～89%,2:30～69%,1:30%未満	3.7	3.7	—	—	—	3.6	3.6	—	—	—	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	—	—	—	—	3.6
Q15 この授業科目を受けるに当たり,図書館をどのような目的で利用しましたか(複数回答可)。 回答 5:文献資料を閲覧・借りた,4:予習・復習をした,3:レファレンスサービスを利用した, 2:相互利用(他学部・他大学からの取り寄せ)を利用した,1:全く利用していない	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
Q16 この授業科目に関し,授業時間外(授業終了直後を含む)に,担当教員に対し質問等を行いましたか。	3.0	3.0	—	—	—	3.2	3.4	—	—	—	3.1	2.9	2.8	2.9	2.9	—	—	—	—	2.9
Q17 この授業科目に関し,授業時間外に,学生間で共に学修しましたか。	3.7	3.4	—	—	—	3.8	3.5	—	—	—	3.5	3.3	3.2	3.1	3.4	—	—	—	—	3.0

II 実験・実習科目

Q1 授業は学習目標が達成できるよう適切に行われましたか。	—	—	4.0	—	—	—	—	3.9	—	—	4.3	4.3	4.2	—	4.4	4.8	4.3	—	—	—
Q2 授業はシラバスに沿って行われましたか。	—	—	4.2	—	—	—	—	4.0	—	—	4.2	4.4	4.4	—	4.4	4.5	3.7	—	—	—
Q3 授業はよく準備し、熱意を持って行われましたか。	—	—	4.0	—	—	—	—	3.9	—	—	4.2	4.1	4.4	—	4.3	4.8	4.7	—	—	—
Q4 提出物(課題,レポートなど)の書き方やまとめ方の指導は適切でしたか。	—	—	4.0	—	—	—	—	3.8	—	—	4.3	4.2	4.4	—	4.1	4.7	4.3	—	—	—
Q5 授業は静粛に運ぶよう配慮していましたか。	—	—	3.9	—	—	—	—	4.1	—	—	4.1	3.9	4.2	—	4.2	4.5	4.3	—	—	—
Q6 話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	—	—	4.0	—	—	—	—	3.9	—	—	4.2	4.0	4.3	—	4.2	4.8	4.7	—	—	—
Q7 安全や衛生に関する適切な指導と配慮をしていましたか。	—	—	4.2	—	—	—	—	3.9	—	—	4.2	4.2	4.6	—	4.4	4.8	4.7	—	—	—
Q8 授業時間外の学修(内容,方法等)について,担当教員から具体的(シラバスに明記を含む)に示されましたか。	—	—	4.0	—	—	—	—	3.8	—	—	4.2	4.0	4.1	—	4.2	4.8	4.3	—	—	—
Q9 課題(レポート,小テスト等)に対し,担当教員から学生へのフィードバック(評価や講評等の開示)はありましたか。	—	—	3.9	—	—	—	—	3.6	—	—	4.3	4.1	4.1	—	3.8	4.8	4.3	—	—	—
Q10 あなたにとって授業は全体として満足できるものでしたか。	—	—	4.0	—	—	—	—	3.9	—	—	4.2	4.0	4.3	—	4.2	5.0	4.3	—	—	—
Q11 あなたにとって学修した知識は今後役立つと思いますか。	—	—	4.0	—	—	—	—	4.0	—	—	4.4	4.1	4.3	—	4.0	5.0	4.3	—	—	—
Q12 あなたにとって授業の難易度は適切でしたか。	—	—	3.6	—	—	—	—	3.8	—	—	4.0	3.8	4.0	—	4.0	4.8	4.0	—	—	—
Q13 この授業科目を1週(回)受けるに当たり,授業時間以外で学修(予習,復習,課題等)にどのくらい取り組みましたか。 回答 5:3時間以上,4:2～3時間,3:1～2時間,2:1時間未満,1:取り組んでいない	—	—	3.9	—	—	—	—	3.1	—	—	4.2	3.3	3.7	—	3.7	1.8	4.3	—	—	—
Q14 現時点での授業への出席率は何のくらいですか。 回答 4:90%以上,3:70～89%,2:30～69%,1:30%未満	—	—	4.0	—	—	—	—	3.9	—	—	3.9	3.8	3.9	—	3.9	4.0	4.0	—	—	—
Q15 この授業科目を受けるに当たり,図書館をどのような目的で利用しましたか(複数回答可)。 回答 5:文献資料を閲覧・借りた,4:予習・復習をした,3:レファレンスサービスを利用した, 2:相互利用(他学部・他大学からの取り寄せ)を利用した,1:全く利用していない	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
Q16 この授業科目に関し,授業時間外(授業終了直後を含む)に,担当教員に対し質問等を行いましたか。	—	—	3.6	—	—	—	—	3.3	—	—	3.7	3.4	3.6	—	3.4	4.0	4.3	—	—	—
Q17 この授業科目に関し,授業時間外に,学生間で共に学修しましたか。	—	—	4.0	—	—	—	—	3.4	—	—	3.9	3.7	4.2	—	4.0	3.5	4.7	—	—	—

※1 表の数字は学生が評価した各選択肢の平均値。ただし、Q15(2か所・斜線表記部)については、質問の性格上(図書館の利用状況についてのため)、平均化の処理をしていません。

※2 「I 講義・演習科目」と「II 実験・実習科目」では質問内容が一部異なります。

※3 「—」の表記は、該当科目がないことを意味します。

※4 各履修期及び授業区分において、延べ回答者数が5名未満の場合は、集計結果を公表していません。

1 建築・生活デザイン学科

全体的に4点以上の項目が多く、授業に対する満足度は概ね良好である。特に実験・実習科目は総じて評価が高く、学生の満足度が高いことがうかがえる。
詳細にみると、講義・演習科目におけるQ9の評価が若干低くなっていることから、課題やテストに対する学生へのフィードバックについて改善の余地がある。また、4学期制科目において若干評価が低い傾向がある。原因を見だし、授業方法について検討する必要がある。

3 生命・物質化学科

講義・演習科目の内容についての設問への回答はここ数年ずっと4前後と高止まりしており、ほぼ問題はないと思われる。ところが、課題であった学生の主体性にかかわる設問の時間外学習(Q13)については昨年度は2.5であったのが、2.1と大幅に下がってしまっている。講義・演習科目については講義がよく理解でき、演習もほぼできたならば、時間外での学習が必要だと思わないであろうから、必ずしも問題ではないかもしれないが、今後は発展的な課題を宿題として出すなどして、時間外学習の向上をはかりたい。
実験・実習科目では時間外学習の回答が3.7で、講義・演習科目にくらべてかなり高いが、これは自宅での予習ノート作成などを課してあるからだと思われるので、継続していきたい。

2 ものづくり・サイエンス総合学科

【講義・演習科目】

平均値では、前年比で大きな変化は見られなかったが、それぞれの評価項目で高評価（5又は4）を記入した割合が年々高くなっており、授業改善について学生から評価されていると考えられる。

しかし、時間外学修や学生へのフィードバックなどで相対的に低い評価となっており、これらの項目は学生の授業に対する理解度や満足度にも直結するので、改善することが必要である。

【実験・実習科目】

授業準備や学生へのフィードバックなど、前年に比べて高い評価を得ることができた。しかしながら、実習中の静粛さや難易度については、高評価の割合が低く、改善の余地がある。

【共通】

講義・演習科目、実験・実習科目共に時間外学習時間（平均2.5時間）及び図書館利用（利用率40%）については、年々増加傾向にある。

4 短大一般教育

講義・演習科目の評価は概ね4点以上であり、個別項目についても高評価である。特にスプリングセッション設置科目は4点台後半と非常に高評価で、実験実習科目においても同様である。ただ、学生から担当教員へのフィードバックに関わる項目については一層の改善が必要であり、引き続き学生の主体的な学びを向上させる取り組みの充実が求められる。